給与支払報告
特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

記入例2
（一括徴収の場合）

年度	1．現年度　2．新年度　3．両年度		
所在地	〒745-×××× 周南市△△町△△番地	特別徴収義務者指定番号	7 0 × × × × × × × ×
		宛名番号	
フリガナ	○○○○カブシキガイシャ	担当者連絡先 所属	人事課給与係
氏名又は名称	○○○○株式会社	氏名	周南　花子
個人番号又は法人番号	× × × × × × × × × × × × ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	電話	(0834) ××−×××× 内線（　　）

令和 7 年 9 月 1 日提出

支払者 ／ 特別徴収義務者

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)−(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	シュウナン　タロウ							
氏名	周南　太郎							
生年月日	○○ 年 ○○ 月 ○○ 日							
個人番号	× × × × × × × × × × × ×							
受給者番号			48,000 円	6 月から 9 月まで 16,000 円	10 月から 5 月まで 32,000 円	7 年 9 月 30 日	1（右から番号を記入） 1．退職 2．転勤 3．休職・長欠 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 （事由・理由）	2（右から番号を記入） 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
1月1日現在の住所	周南市○○町○丁目○番地							
異動後の住所	周南市○○町○丁目○番地							

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号	7	は、月割額 ＿＿＿＿ 円を		
所在地	〒	月10日納入期限分）から		
フリガナ		ょう連絡済みです。		
氏名又は名称		先	電話	内線（　　）
納入書の要否（新規の場合のみ記載）		右から番号を記入 1．必要　2．不要		

退職後、令和8年5月31日までに支払われる給与又は退職手当等から未徴収税額を一括徴収する場合には、「**異動後の未徴収税額の徴収方法**」欄の枠内に「**2**」と記入するとともに「**2．一括徴収の場合**」欄に必要事項を記入してください。

2．一括徴収の場合

理由		徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）	
1（右から番号を記入）	1．異動が令和 7 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2．異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	10 月 2 日	32,000 円	左記の一括徴収した税額は、10 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由		市町村記入欄	
（右から番号を記入）	1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2．令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3．死亡による退職であるため	年度 →	
		□ 普徴 □ 税額なし → □ メモ	
		□ 処理済み	
		□ 納入書送付（　月　日）	